

平野小学校コミュニティ・スクールについて

《平野小学校学校運営協議会委員の紹介》

- ・コミュニティ協議会より: 浜田 坦 (平野校区コミュニティ協議会会長) 学校運営協議会委員長
- ・PTAより: 常 隼人 (平野小前PTA会長) 学校運営協議会副委員長
- ・学校より: 荒木 富美子 (平野校区コミュニティ協議会副会長)
山本 修司 (元殿山第二小学校長)
神田 真弓 (民生委員主任児童委員)

(敬称略)

コミュニティ・スクールは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(地教行法)に基づき、各小学校校区に学校運営協議会を開催し、学校が学校運営方針を説明、意見交換し、地域住民や PTA 等が学校運営に参画、地域コミュニティが学校を支援していくものです。

今年度の平野小学校学校運営協議会の第1回は、5月21日(土)に行い、委員からは、公立学校の立ち位置についてご質問ご意見をいただき、委員の皆様と共に学校がどうあるべきかを考えることができました。

学校からは、自分の気持ちをまとめること、友だちに伝えるまではできているが、高めあうまでっていない。その力を高めるための、さらなる授業力・指導力向上が必要であり、今年度は国語をテーマとして取り組んでいくことを伝えました。

委員からは、

- ・平野小学校の地域とのふれあいが多いことは良いことであり今後も継続が必要。
- ・そうじを頑張った子、優しい子、前向きに取り組んだ子など一人一人を見つめることで、その子の居場所づくりとなるので、見守りを継続してほしい。
- ・子どもを否定しない、ほめることを多くやってほしい。
- ・認めること、満足感、愛することを忘れずに。
- ・ほめることの電話をかけてほしい。良くないことは基本家庭訪問で伝えてほしい。
- ・読書をする習慣づけができるような工夫をしてほしい。とのご意見をいただきました。

委員の皆さまのご意見を踏まえ、子どもたちの笑顔がたえない学校づくりを行いたいと考えております。